

令和3年度 『知・徳・体の育成の取組』実践活動

志木市立宗岡小学校

<目指す学校像>

「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」

「安全・安心できれいな学校」

- ・児童の自己存在感や充実感、安心が感じられる場所
- ・児童が生き生きと表現できる授業の実践
- ・学年に応じた意図的な活躍の場の設定
- ・安全、安心して学べる教育環境の確保
- ・学校事故の未然防止の徹底
- ・コロナ禍の感染症対策、清掃活動の着実な実施

学校教育目標

よく考える子
思いやりのある子
心も体も元気な子

<目指す教師像>

- ・使命感と実践的指導力（授業力・学級経営力）をもつ教師
- ・児童を理解し、児童を大切にしている教師
- ・広い視野と社会性を持ち、高め合う教師
- ・教育公務員として服務に厳正であり、職務に精励する教師
- ・児童や保護者、地域社会との信頼関係を構築する教師

「知・徳・体の育成の取組」の実践活動

知 確かな学力

○国語、算数、各教科等

- ・ぐんぐんタイム
- ・読書タイム
- ・音読カードの活用
- ・日記
- ・視写
- ・国語辞典の常用
- ・宗小寺子屋
- ・算数少人数指導（4、5、6年）
- ・算数TTによる指導（全学年）

徳 豊かな人間性

○道徳・特別活動・生徒指導

- ・あいさつ運動（小中連携）
- ・全教科、領域における道徳教育の充実
- ・宗小のきまり
- ・読書タイム
(読み聞かせボランティアとの連携)
- ・飼育栽培活動の充実

体 健康・体力

○体育・学校保健・学校給食

- ・運動タイムの充実
- ・外遊びの奨励
- ・新体力テストの結果から重点を明らかにした指導
- ・健康・安全教育の充実
- ・食育の充実（自ら食べようとする子の育成）

家庭との連携

- * 学校で学習したことを定着させるために、宿題や家庭学習の方法を示し、習慣化する。
- * 学年通信や懇談会等で家庭学習の方法等を啓発する。

家庭でできること

- * 元気に挨拶や返事ができる。
- * 時と場に応じた正しい言葉遣いで話することができる。
- * 毎日宿題や家庭学習をすることができる。
- * 「どこで」「だれと」を伝え、約束した時刻までに帰宅することができる。
- * 地域の行事に進んで参加する。

家庭で取り組んで欲しいこと

- * 家庭や地域においても、積極的に運動に取り組み、楽しい運動経験を多くもつ。
- * 健康・安全面から期待される家庭での児童像。
 - ・朝ご飯をしっかり食べる子
 - ・早寝、早起きができる子
 - ・基本的な生活習慣が身に付いている子
 - ・放課後も安全な生活を送る子